

“人むすびの場”をともに創りませんか？

- ★「むすび（産霊）」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。
- ★「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあい、未来に向かう「対話と創発の場」です。2008年から毎月開催しています。
- ★私たち一人ひとりが一枚の布を織りあげるように、どこを織っているかは後でのお楽しみで、世の中と関わることで、未来社会を明るいものにできるよう希（ねが）います。
- ★2018年も心ある取組みの“今”をお伝えし、対話を通じて前進しましょう。皆さまのご参加を心からお待ちしています。

1. 第115回テーマ:「なぜ今『ティール組織』が求められるのか？

～次世代の組織モデルを訳書の解説者が語る～

2. 日程：平成30年2月23日(金) 午後7時～9時

3. 内容：☆ゲストスピーチ 嘉村 賢州(かむら・けんしゅう)さん

＜場とつながりラボhomes'vi 代表理事＞ <https://www.homes-vi.org/>

Teal Organization(ティール・オーガニゼーション)って、ご存じですか。

年明けに、「マネジメントの常識を覆す次世代型組織の出現」と副題のついた訳書『ティール組織』(フレデリック・ラルー著、鈴木立哉訳、嘉村賢州解説、英治出版) <http://www.eijipress.co.jp/book/book.php?epcode=2226> が出版され、その注目度も一気に高まっています。

ティール組織について、一言では説明しにくいのですが、本書の帯では、＜次の組織モデルは、これだ＞と打ち出し、＜上下関係も、売上目標も、予算もない！？ 従来のアプローチの限界を突破し、圧倒的な成果をあげる組織が世界中で現れている。膨大な事例研究から導かれた新たな経営手法の秘密とは。＞と書いています。

ホームズビーのHPでは、「TEAL」は、1970年ころから生まれた形態で、ピラミッド型組織ではなく、CEO・経営陣と多くのチーム、サークルからなる組織である。これは、信頼で結びつき、組織の進化の目的に沿って活動するというものだ」と説明しています。 <http://homes-vi.com/teal/>

本書解説者の嘉村さんに「ティール組織」をやさしく解説してもらい、これからの組織のあり方を一緒に考えましょう。

☆人むすびカフェ ファシリテーター：角田 知行さん

ワールド・カフェの手法を用いて、ゲストのお話から連想されるアイデアやお互いの想いを対話します。

4. 会場：EIJIPRESS Lab (渋谷区恵比寿南1-9-12 ピトレスクビル5F)

5. 参加費：1000円 ※終了後、軽く交流会を開催します。(実費2,000円)お申し込みは22日(木)まで。

お申込はHPまたはメールからどうぞ！

お名前、所属、電話、mailアドレス、懇親会参加をご明記ください。 <http://www.terrestrial.co.jp/musubi/>

※記録写真の撮影とその活用をご了承ください。

株式会社テラ・コーポレーション内

“人むすびの場”づくり企画運営チーム:高重

東京都文京区白山1丁目20番4号

ハウス白山ビル4階(〒113-0001)

TEL:03(3815)1981

Email: info@terrestrial.co.jp

※お預かりした個人情報は本ご案内の他に利用しません

